



原っ子つうしん

教育目標：～自らの可能性に挑戦する活力ある原っ子～

令和7年

4月8日（火）

印西市立原小学校

校長室便り No 1

一人一人の笑顔が輝く学校に！

校長 石川 真樹子

うららかな春の陽気に誘われて、公園には色とりどりの花が咲き乱れ、若葉の緑がやさしく映える頃となりました。令和7年4月1日に着任しました校長の石川真樹子です。どうぞよろしくお願いいたします。

明日、236名の1年生を迎え、44学級1224名で令和7年度をスタートします。児童数が多いということは、それだけで大きな活力となります。いろいろな個性をもった子どもたち、また様々な教育方針や価値観をもった保護者の皆様がいらっしゃる中で、それぞれ別々の方向を向いていると活力は低下してしまうのではないかと心配しております。しかし、それらが一つの方向をめざしてまとまったときには、強い力となって大きな教育効果を発揮し、活力あふれる学校になると確信しています。

教師も保護者の皆様も地域の方々も、子どもの健やかな成長を願っています。未来を担う子どもたちにどのような力をつけていくのか。そのためにすべきことは何なのか。我々大人が一丸となって、本校の教育目標である「自らの可能性に挑戦する活力ある原っ子」の育成をめざして、ともに歩んでいきたいと思えます。教職員一同、精一杯取り組んでまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

学校教育目標は

人間性豊かな 考え行動できる 心身ともにたくましい子
～自らの可能性に挑戦する 活力ある原っ子～



一人一人の子どもがもつ良さや可能性を見出し、引き出すことにより、「自分にもできる」「やればできる」「できることは楽しい」「もっとできるようになりたい」と、子どもの意欲を高め、できたことにより自信を深め、さらなる高みをめざす活力を養っていきたくと考えます。そして、その活力は、予測できない社会の変化に柔軟に対応できる『生きる力』となります。子どもたちが将来社会人となったときに、様々な課題に主体的に向き合い判断しながら、他者と関わり合い、自分らしく、より良く生きていけるように、日々の教育活動や学校行事を通して身に付けていきます。

すべての教育活動は「子どもたちにこの力をつけたい」と目的をもって行われます。教職員それぞれの立場や役割の中で、子どもたちのために全力で指導にあたります。ご不明な点等ございましたら、いつでも学校へご連絡ください。

めざす学校像は、

子どもの笑顔が輝く学校
保護者や地域から愛され信頼される学校
子どもや教職員が誇りに思える学校



です。

子どもの笑顔があふれる学校をめざしていきます。 どうぞよろしくお願いいたします。